

## 2016年度 鶴巻温泉病院QI報告

### 1. 各月報告

数値は%

No.	指標	評価指標 分子/分母	発表頻度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	褥瘡の新規発生率	(分子) 褥瘡の新規発生患者数 (分母) 1か月の在院患者数	年2回	1.8	1.9	0.8	1.3	0.8	1	1	1.9	1.8	1.3	2.2	1.6
2	入院患者で転倒・転落の結果、レベル3b以上が発生した率	(分子) レベル3b以上の合計件数 (分母) 延入院患者数=毎日24時在院患者数+1か月の退院患者数にて算定	年2回	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	0.0032
3	在宅復帰率：回復期リハ病棟	(分子) 退院先が「自宅・居宅系介護施設」の患者 (分母) 当該病棟からの全退院患者数（死亡・再入院・急性増悪による転院は除く）	年2回	93.3	81.3	76.4	83.3	88.7	87.5	90.2	85	75	77.1	80.4	80.4
	在宅復帰率：医療療養病棟（3西）	100		100	83.3	90	83.3	90.9	90	93.8	100	62.5	77.8	72.7	
4	肺炎の新規発生率	(分子) 1か月あたりの肺炎新規発生患者数（肺炎治療目的で入院してきた場合は除く） (分母) 1日あたりの平均入院患者数	年2回	4.2	3.3	4.2	1.7	2.9	3.8	3.8	3.3	3.1	2.5	3.9	3
5	入院時、尿道カテーテルが留置されている患者の1ヶ月後の抜去率	(分子) 1ヶ月後に尿道カテーテルが抜去されている患者数 (分母) 入院時、尿道カテーテルが留置されていた患者数	年2回	18.8	33.3	15.4	35	33.3	31.8	31.8	21.4	11.8	24.2	14.7	36.4
6	月初1日に抑制が行われている患者の比率	(分子) 抑制が行われている患者数 (分母) 月初1日の入院患者数	年2回	9.6	8.2	7	7.1	7.2	6.3	6.4	7.9	7.7	10.3	8.8	8.3
7	新規入院患者における重症患者受入率	(分子) 入院時の日常生活機能評価が10点以上であった患者 (分母) 新規入院患者数（当該病棟に新たに入院した患者数 転棟患者含む）	年2回	-	-	-	-	-	40.4	-	-	-	-	-	42.4
8	日常生活機能評価が4点以上改善した重症患者の割合	(分子) 退院時日常生活機能評価が入院時に比較して4点以上改善していた患者 (分母) 入院時の日常生活機能評価が10点以上であった患者	年2回	-	-	-	-	-	69.2	-	-	-	-	-	60.5

### 2. 年1回報告

9	患者満足度（全体としてこの病院を信頼している）	(分子) 4段階評価のうち、「とても信頼している」「おおむね信頼していない」と回答した件数。（4段階評価は理由を自由記述形式で抽出） (分母) 調査期間中の有効回答数	とても信頼している・おおむね信頼している：92.8%
10	臨床倫理カンファレンス	グループ病院評価点数表に基づき算出	専任部門：2点，専任部門による定例会開催：3点，カンファレンス開催時の構成メンバー：3点，教育・研修回数1点，専門部門のコンサルテーション実施回数：2点，倫理委員会でフィードバックを行った事例件数：3点（結果）14点/17点満点
11	FIM利得	退院時FIM得点 - 入院時FIM得点	2015年度 23点改善（全国平均 17点改善）

QI委員会